

テクニック 誰も知らないこんな使い方、すべて見せます。

# ネットスケープ コミュニケーター4.5



塩田紳二

**注意**  
この記事は、ウィンドウズ版のコミュニケーター4.5日本語版を前提に解説している。また、インターネットエクスプローラは、4.0以上を前提としている。

## 裏ワザ30連発!

- ナビゲーターおよびスマートブラウジング関連のワザ
- メッセージャーおよびアドレス帳関連のワザ
- その他のコンポーネント関連のワザ

ユーザーに新鮮なウェブ体験をもたらすスマートブラウジング機能を搭載したネットスケープコミュニケーター4.5が、ついに登場した。今までパソコンにプレインストールされていたインターネットエクスプローラ(IE)しか使ったことがない人も、これを機会にインストールしてみたいかがだろうか。2つのブラウザを使いこなし、それぞれのワザを極めてこそ本当のブラウザ使いといえるだろう。ここでは、IEとの連携のテクニックからメールソフトの奥義まで、コミュニケーター4.5のワザの数々をお届けしよう。

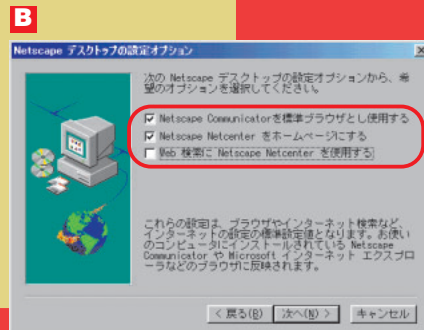
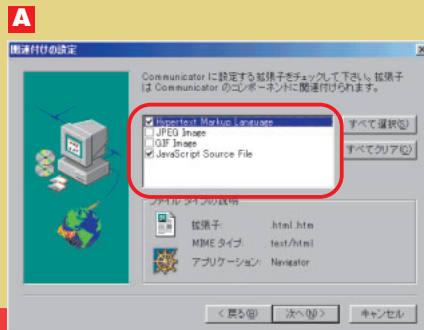
### 裏ワザ1

#### カスタムインストールを選べ!

コミュニケーター4.5をインストールするときには「カスタム」を選ぶ。GIFファイルやJPEGファイル、HTMLファイルの関連づけをコミュニケーターにするかどうかを選択できる(図A)。画像ビューアやHTML作成ソフトへの関連付けを失うことなくインストールできる。

また、インストールの際には標準とカスタムともに、「デスクトップの設定オプション」画面が現れる(図B)。

IEのスタートページや検索ページの設定も変わってしまうので、IEを使い続けたい人はここでチェックをすべてはずすとよい。

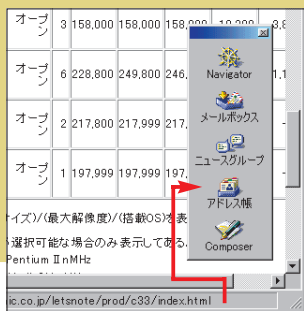


### 裏ワザ2

#### ステータスバーのURL表示を広げろ!

ナビゲーターをノートパソコンなど解像度があまり高くないマシンで使うときや、デスクトップでもウィンドウの幅をあまり大きくしていないときには、ステータスバーに表示されるリンク先のURLの後半が隠れてしまい、アドレスが確認できないことがある。そうした場合は、ステータスバーの右にあるコンポーネントバーをマウスでドラッグしてフ

ローディング状態になると、表示領域が広がって、URLの後半が見えるようになる。



### 裏ワザ3

#### ショートカットをすばやく作れ!

場所ツルバーのアドレス入力欄に持っていけば、ドラッグ&ドロップでフォルダーにすばやくURLを登録できる。フォルダーにドロップすれば、簡単にインターネットショートカットを作成できる。もちろん、

ナビゲーターのブックマークボタンに持っていけば、ドラッグ&ドロップでフォルダーにすばやくURLを登録できる。



裏ワザ

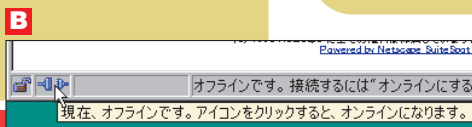
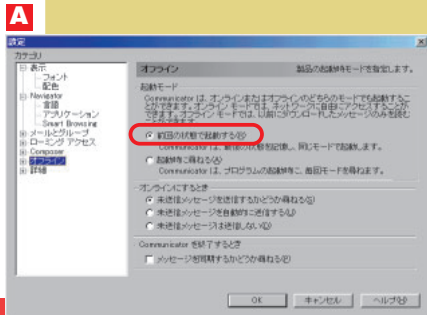
4

オフラインモードを有効活用せよ!

コミュニケーター4.5からは、終了時にオンラインモードかオフラインモードかを記憶し、次の起動時に同じモードで開始できるようになった。これは、「編集」メニューから「設定」を選ぶと表示される設定画面の「オフライン」で設定する。ここで「前回の状態で起動する」を選んでおこう(図A)。ノ

ートパソコンなどでインターネットに接続していない状態でナビゲーターを起動しても、いきなりホームページを見に行くことがなくなり、すばやしい起動が可能になる。終了前にオフラインにするには、ナビゲーターのステータスバーの左から2つ目のマークをクリックする(図B)。

なお、終了のたびにオフラインにするのが面倒な場合には、設定画面で「起動時に尋ねる」を選んでおけば、毎回起動時にオンラインかオフラインかを指定することもできる。



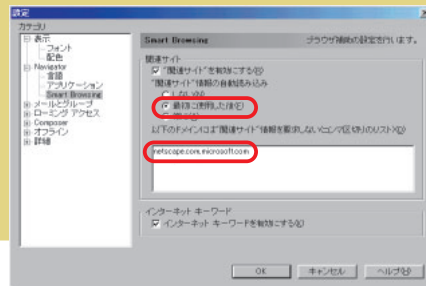
裏ワザ

5

スマートブラウジングを細かく設定せよ!

スマートブラウジングの設定を細かく行えば、モデムなどの利用効率を上げられる。設定画面の「Navigator」「Smart Browsing」を表示させる。「関連サイト」情報の自動読み込みを「最初に使用した後」とすれば、「関連サイト」ボタンを一度押すまで関連サイト情報の自動読み込みは行われない。また、その下のテキストボックスに自分のホームページやよく利用するポータル

サイトや、検索サイトなど、関連サイト情報を表示する必要のないページのアドレスを登録できる。登録したページへ行っても、関連サイト情報の読み込みが行われなくなる。こうした設定をすれば、ムダな通信を減らすことができる。



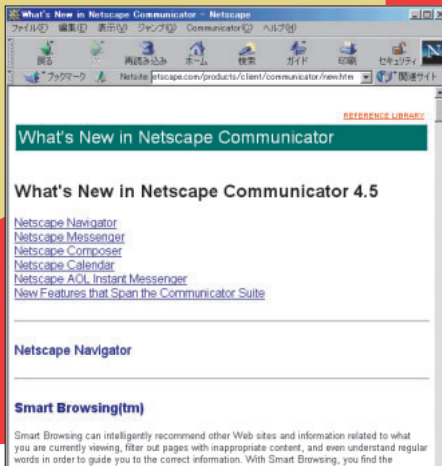
裏ワザ

7

リファレンスを調べろ!

コミュニケーターには、オンラインイブラリ」を選べば参照できる(現在、英語の文書のみ)。

リファレンス情報はネットスケープ社のサイトにある。このリファレンス情報には、「ヘルプ」メニューから「リファレンスラ



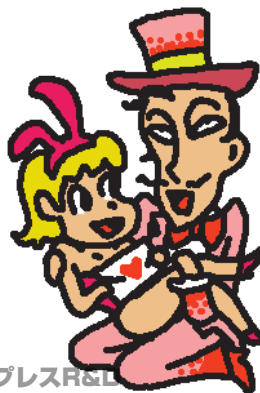
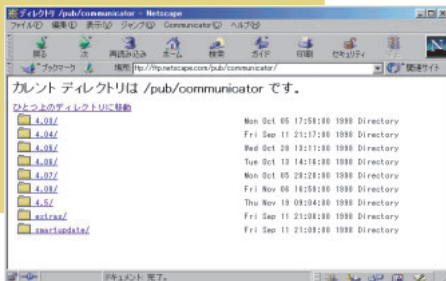
裏ワザ

6

常に最新版をチェックせよ!

コミュニケーターのインストールプログラムは、ネットスケープ社のFTPサイトに置かれている。実際には、公式発表の何日も前から最新版のファイルが置かれていることもある。ここを毎日チェックしていれば、だれよりも早く最新版をゲットできるかもしれないぞ。

URL ftp://ftp.netscape.com/pub/communicator/



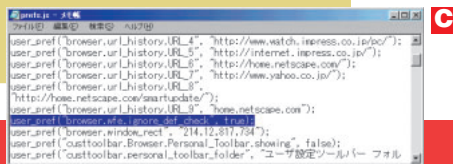
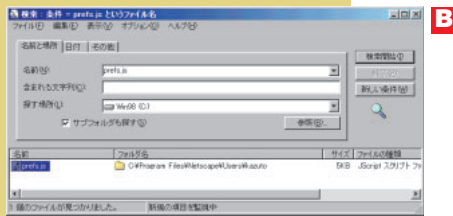
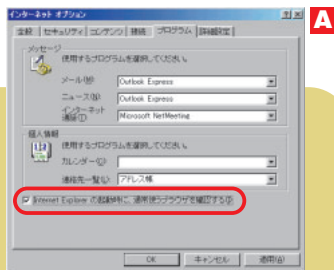
# 裏ワザ 8

## IEとネットスケープを使い分けろ!

コミュニケーターを通常使うWWWブラウザにしている、マイクロソフトのページを閲覧する場合や、ワードやエクセルなどと連携させる場合などにIEを使うほうがよいこともある。IEを併用する頻度が高い場合は、どちらのブラウザも起動時に「通常使うブラウザにするかどうか」をたずねるダイアログが開く設定にしておく。IEでは、「インターネットオプション」の「プログラム」タブにある「Internet Explorerの起動時に、

通常使うブラウザを確認する」をオンしておく(図A)。

コミュニケーターでは、ウィンドウズのファイル検索機能で「prefs.js」ファイルを探し(図B)、メモ帳などで開いて、「user\_prof("browser.wfe.ignore\_def\_check",true);」という行を削除し、上書き保存する(図C)。これで、どちらのブラウザも起動時に通常使うブラウザにするかどうかを聞いてくるようになる。

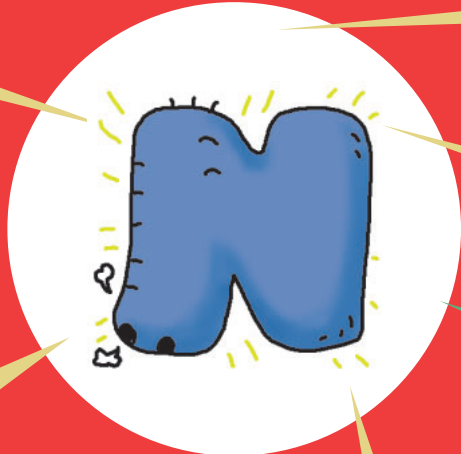
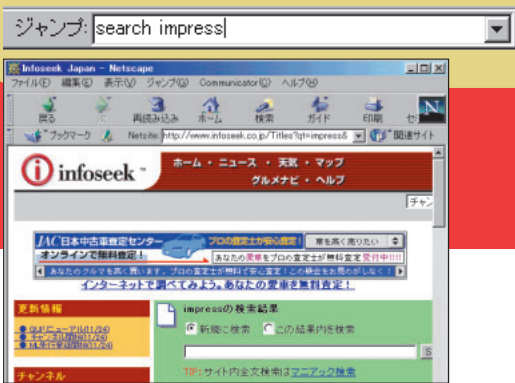


# 裏ワザ 9

## インターネットキーワードのオプションを使い!

インターネットキーワードを追加オプション(keyverbs)を指定できる。「goto apple」のように「goto」を付けると、必ずインターネットキーワード機能を使うことを指定することになる。プロキシサーバーを使っている環境でエラーが出る場合に

指定するとよい。「search impress」のように「search」を付けると、必ず検索サイト(日本語版ではinfoseek Japan)で探すことを指定できる。「help javascript」のように「help」を付けると、ネットスケープ社のサポートサイトでヘルプ情報を検索する。



# 裏ワザ 10

## スマートブラウジング機能をURLで呼び出せ!

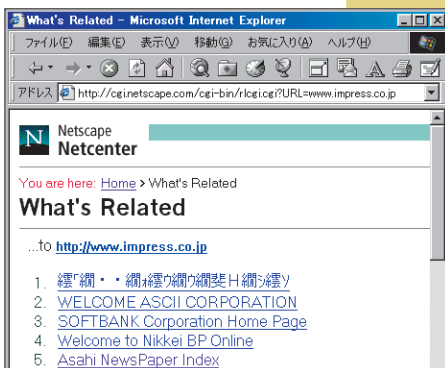
スマートブラウジング機能のうち、「関連サイト」と「インターネットキーワード」は、ネットスケープ社のサーバーにキーワードや関連サイトをURLの形で問い合わせることで機能

するサイトのURLを「www.impress.co.jp」とすると、下記のAのようにURLを指定する。

インターネットキーワードは、キーワードを「internet」とすれば、BのようにURLを指定する。

これらのURLで得られる情報は、アクセスするたびに常に最新のものとなっているので、自分のデスクトップにインターネットショートカットを置いたり、ホームページにリンクとして埋め込むといった応用もできる。

結果を取得することで機能している。そこで、ちょっとめんどろだが、この問い合わせ用のURLを直接指定すればIEなどの他のソフトでも同等の機能が利用できる。関連サイトは、対象と



A <http://cgi.netscape.com/cgi-bin/rlcgi.cgi?URL=www.impress.co.jp>

B <http://keyword.netscape.com/keyword/internet>

# 裏ワザ 11

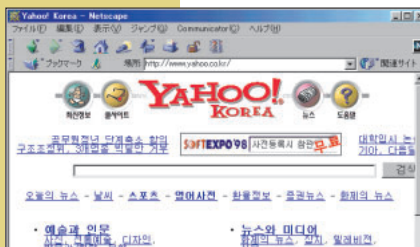
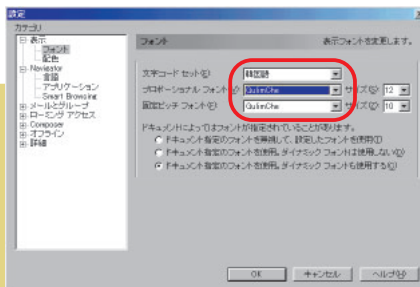
## 韓国語を表示せよ!

下記のURL からIE用のランゲージモジュールをダウンロードしてインストールすると、ナビゲーターからも韓国語の表示ができるようになる。Windows98のWindows Updateを使って、「Global IME for Korean with Language Pack」をインストールしてもよい。

設定画面の「表示」「フォント」

URL [http://www.microsoft.com/msdownload/iebuild/ime5\\_win32/en/ime5\\_win32.htm](http://www.microsoft.com/msdownload/iebuild/ime5_win32/en/ime5_win32.htm)

で「文字コードセット」から「韓国語」を選び、「プロポショナルフォント」と「固定ピッチフォント」に「Gulim Che」を割り当てる。なお同様の方法で中国語にも対応できる。

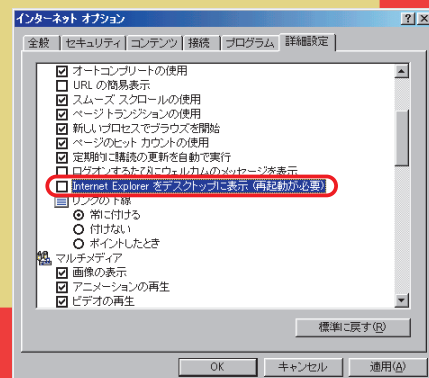


# 裏ワザ 12

## デスクトップからIEを消せ!

コミュニケーターを通常使うユーザーにしていると、デスクトップのIEのアイコンがちょっと目障りだ。この場合、2つの方法でIEのアイコンを表示させないようにできる。1つは、IEの「インターネットオプション」の「詳細設定」タブで「Internet Explorerをデスクトップに表示」のチェックをはずしてウイ

ンドウズを再起動する方法だ。もう1つは、Tweak UI (Windows98では、インストールCD-ROMに付属、95版はマイクロソフトのサイト <http://www.microsoft.com/windows95/>の「Downloads」から取得)を使って、デスクトップアイコンを個別にオンオフする方法だ。



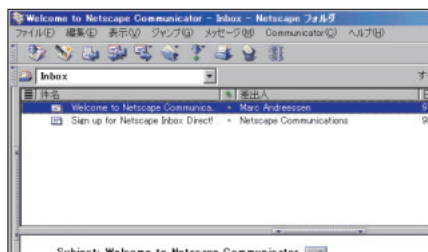
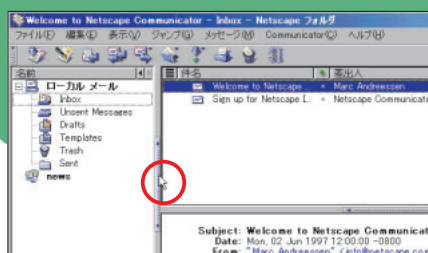
# 裏ワザ 13

## 素早く領域を広げろ!

コミュニケーター4.5の電子メールソフト「メッセンジャー」は、フォルダリスト、メッセージリスト、

プレビュー領域の3つのペーンに分かれているが、それぞれを区切る部分の中心にある短いバーをクリック

すると、フォルダリストやプレビュー領域の表示と非表示を簡単に切り替えられる。

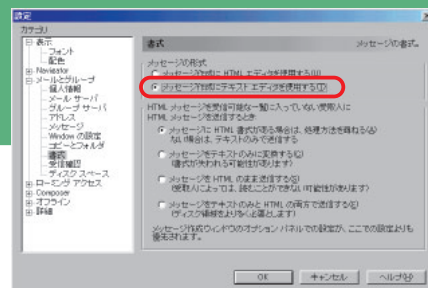


# 裏ワザ 14

## HTMLメールを送るな!

メッセンジャーではこれまでのバージョンでも、設定をきちんとしておけばHTMLメールを出さないようにはできたが、4.5ではもっと確実にテキストのみのメッセージが作成できるようになった。設定画面の「メールとグループ」「書式」で「メッセー

ジの作成にテキストエディタを使用する」を選ぶ。これで、メッセージ作成ウィンドウではHTML用のツールが利用できなくなり、だれに送信する場合でも、テキスト形式のメッセージが作成できる。

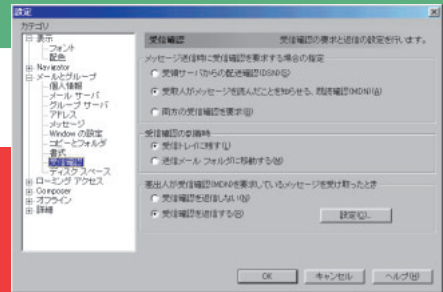


# 裏ワザ 16

## 受信確認に注意せよ!

コミュニケーター4.5からは、メールが相手サーバーに到着したことを知らせる「配送確認」とメッセージが開かれたことを知らせる「既読確認」の機能が付いた(設定画面の「メールとグループ」「受信確認」)。しかし、配送確認はサーバーの機能に依存し、

宛先アドレスによっては大量のメールが発生させてしまう危険があるためにチェックしないほうがよい。また、受信確認はメッセージ独自の機能で、送信する相手もメッセージャーを使っていないと確認が行えない。



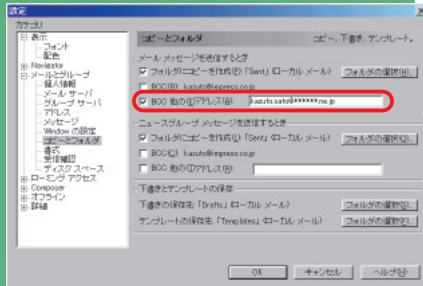
# 裏ワザ 15

## 送信メールを管理せよ!

複数のプロバイダーを使い、さらにデスクトップパソコンやノートパソコンなどでメールを送受信すると、送信したメールの控えがあちこちに残ってしまうことになる。このような場合は、送信メールに、BCCで

「メールとグループ」「コピーとフォルダ」で「メールメッセージを送信するとき」の下の「BCC 他のアドレス」にメインとして使っている自分のメールアドレスを指定しておく

メインとなるメールアドレスを指定しておき、受信メールとして自分の送信したメッセージを扱うようにすると、控えをすべてのマシンに保存しておけるようになる。コミュニケーターをインストールしたすべての環境で、設定画面の「メ



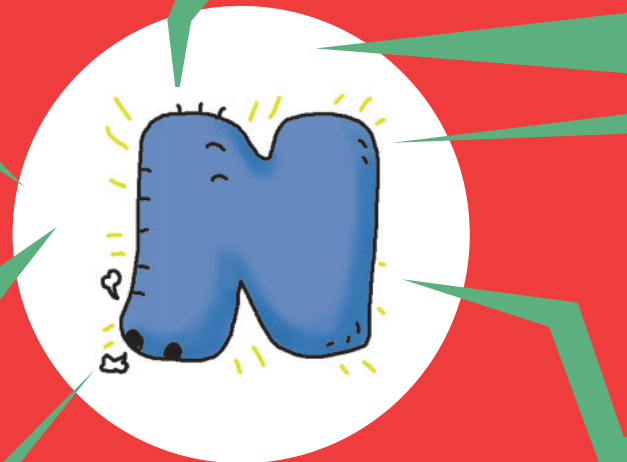
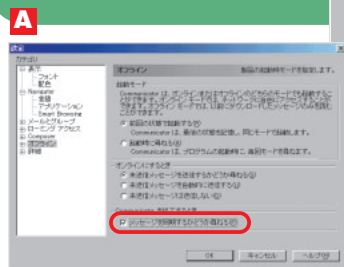
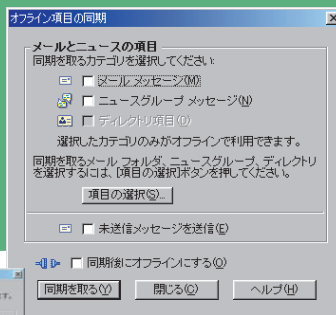
# 裏ワザ 17

## 終了時の処理を指定せよ!

設定画面の「オフライン」にある「Communicatorを終了するとき」の「メッセージを同期するかどうか尋ねる」をチェックしておく(図A)。メッセージャーを終了するとき「同期を取りますか?」と質問してくる。ここで「はい」を選ぶと、ニュースグループの同期やメッセージフォルダの同期(IMAP4利用時)、未送信メールの送信を指定し

する画面が現れる。ここで「同期を取る」を押せばよい(図B)。

**B**



# 裏ワザ 18

## アドレス帳に「表示名」を登録せよ!

いままでのコミュニケーターのアドレス帳では、登録したカードを使ってメールを作成すると、「宛先」欄には「姓」と「名」、電子メールアドレスを組み合わせ

とすると、宛て先に必ず日本語が入ってしまった。4.5からは、新たに「表示名」という項目が追加され、アドレス帳を使ってメールを作成すると、

「名 姓」<メールアドレス>

「表示名」<メールアドレス>

という形で書き込まれた。このため、アドレス帳を実用的に使う

という形で書き込まれるようになった。宛て先に日本語を使いたくない場合は、表示名にローマ字表記を入れておけばよい。

## 裏ワザ

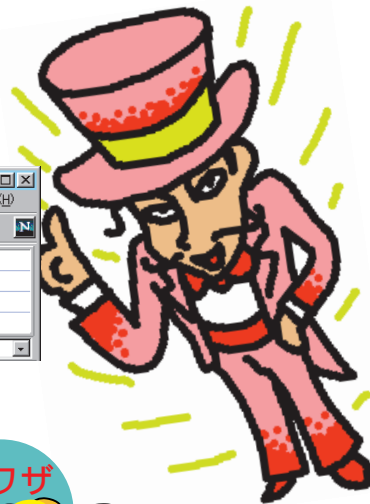
# 19

### 宛て先の自動補完を強化せよ!

メッセージの「宛先」入力欄では、宛先の自動補完は「姓」と「名」、「表示名」、「ニックネーム」、「メールアドレス」に登録されている文字列を使って行われる。つまり、このどれかに引っかかる文字を入れれば、自動補完ができるわけだ。アドレス帳に登録するときには、なるべくこれらの項目をすべて埋めるようにしておこう。また、このときの



優先度は、「表示名」、「姓」、「電子メールアドレス」、「ニックネーム」の順となる。



## 裏ワザ

# 20

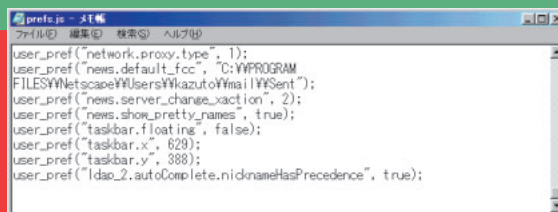
### ニックネームを優先させろ!

宛て先の補完は、通常の状態ではニックネームの優先度が低い。しかし、ニックネームを最優先にしたい場合には、ウィンドウズの検索機能で「prefs.js」ファイルを探し、メモ帳などで開いて下記の行を追加

し、上書き保存する。

prefs.js は、コミュニケーターの設定を保存してあるファイルであり、編集時には他の部分を壊さないように注意する必要がある。

user\_pref("ldap\_2.autoComplete.nicknameHasPrecedence", true);



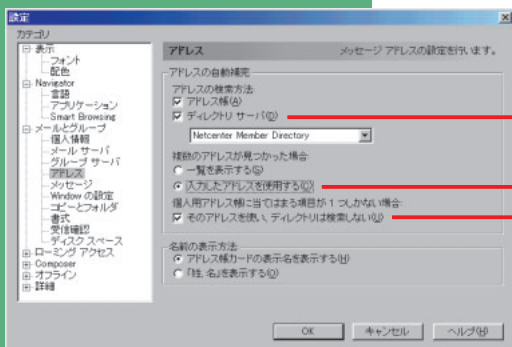
## 裏ワザ

# 21

### 宛て先自動補完をカスタマイズせよ!

コミュニケーター4.5から、アドレス帳による宛て先の自動補完の際の検索方法が変更になった。これまでは、アドレス帳とLDAPサーバーのどちらか一方しか検索できなかったが、4.5からは設定画面の「メールとグループ」「アドレス」で検索対象を個人用アドレス帳と特定のLDAPサーバーの両方またはどちらか一方にするか選べるようになった(図の①)。「入力したアドレスを使用する」をチェックすれば、複数の候補が見つかった場合でも一覧表示を省略してそのまま入力が続けることができる(図の②)。ま

た、アドレス帳とLDAPサーバーの両方を使う場合は、「そのアドレスを使い、ディレクトリは検索しない」をチェックすれば、アドレス帳のデータを優先させることもできる(図の③)。



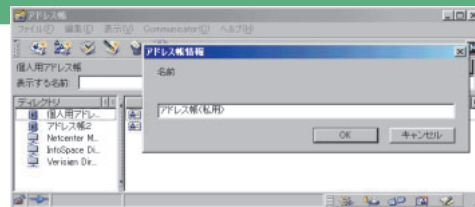
## 裏ワザ

# 22

### アドレス帳を複数作り!

コミュニケーター4.5では、アドレス帳を複数持てるようになった。ただし、宛て先自動補完の対象となるのは最初の15個だけだ。アドレ

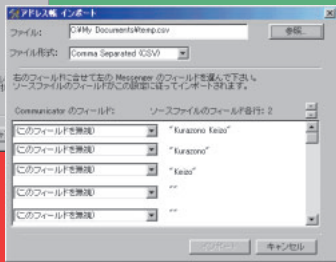
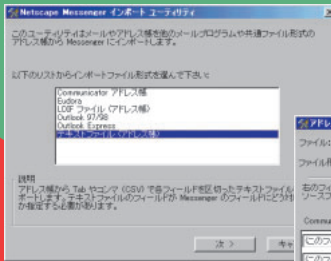
ス帳を分けることで、仕事用とプライベート用などに分割して管理できる。アドレス帳を分けても補完機能は同じように動く。



### アドレス帳をインポートせよ!

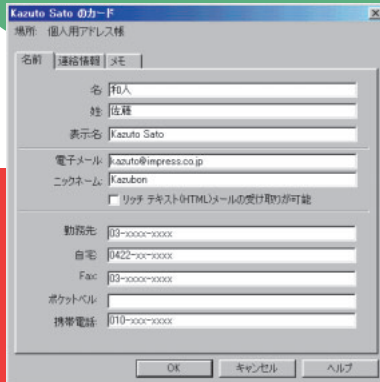
アドレス帳は、アウトLOOKやア  
ウトLOOKエクスプレス、Eudora  
Proといった他のメールソフトや  
CSVファイルからインポートできる。  
アドレス帳を開き、「ファイル」メ

ニューの「インポート」を選択する。  
表示された画面でソフト名やファ  
イル形式を選択する。CSVファイル  
の場合はファイル名を指定する。ま  
た、すでに登録されたアドレス帳の  
内容は、「ファイル」メニューの  
「エクスポート」を選んでCSVフ  
ァイルとしてエクスポートできる。



### アドレス帳に携帯電話を登録せよ!

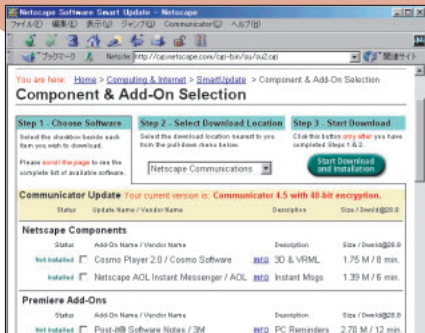
アドレス帳の項目が充実したのも  
きるので、個人情報管理ツールとし  
ての実用性もかなり高くなった。  
ポケベルや携帯電話の番号が登録で



### Smart Updateで アドインをゲットせよ!

メニューの「ヘルプ」から「ソフ  
トウェアアップデート」を選べばネ  
ットスケープ社のSmartUpdateの  
ページにジャンプする。ここにはい  
ろいろな追加モジュールが登録され  
ている。プラグインだけでなく、コ

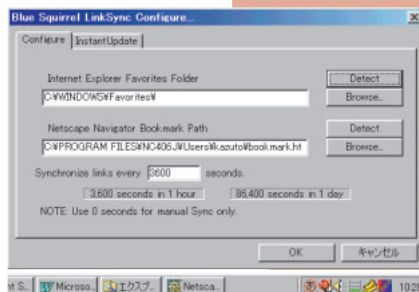
ミュニケーターと同時に使うユーテ  
ィリティーなどもあり、簡単にダウ  
ンロードしてインストールできる  
(ただしNetcenterへのメンバー登  
録が必要)。たまには、ここをのぞ  
いてみよう。



### IEとナビゲーターの ブックマークをリンクせよ!

SmartUpdateのページにあるアド  
オンユーティリティー「LinkSync」  
は、常駐してIEのお気に入りとネッ  
トスケープのブックマークを同期さ  
せるソフトだ。ただし、現在提供さ

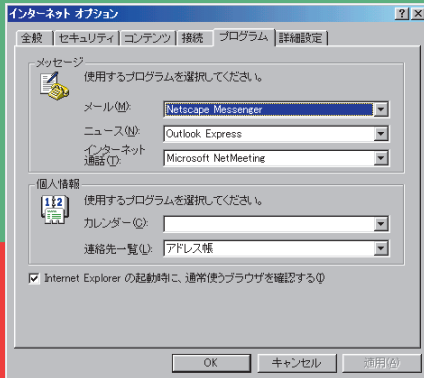
ルダになってしまう場合がある。  
日本語版と併用する場合には、ブ  
ックマークファイルを別にバックア  
ップしておいてから起動しよう。  
LinkSyncの起動中は、ブックマ  
ークとお気に入りのどちらかが変更さ  
れたり追加されたりすると、他方も  
変更される。あまりにブックマ  
ークの変更が激しい場合には、か  
えってわかりにくくなるのでLinkSyncの  
使用をやめ、ブックマークファ  
イルをバックアップしていたもの  
に戻す  
とよい。



# 裏ワザ 27

## IEからメッセージャーを使い!

IEでメールアドレスのリンクをクリックしたときにメッセージャーを起動させたい場合は、IEが動作している環境にあとからコミュニケーターをインストールする。インストールしたら、IEの「編集」メニューから「インターネットオプション」を選び、「プロ



グラム」タブでメール用のプログラムとして「Netscape Messenger」を選択する。

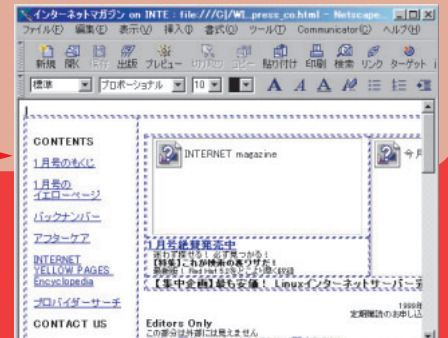


# 裏ワザ 28

## IEからコンポーザーを使い!

IEには、現在開いているページを編集するためのボタンが用意されている。これは、最後にインストールされたHTML編集ソフトが有効とな

る。すでにIEがインストールしてある環境にコミュニケーターをインストールすれば、編集ボタンからコンポーザーが起動できるようになる。

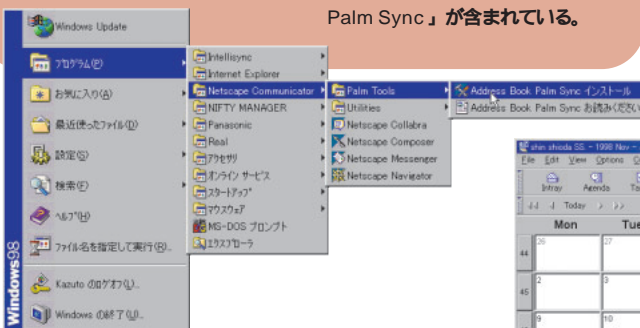


# 裏ワザ 29

## PalmPilot と連携せよ!

コミュニケーター4.5には、アドレス帳と3Com社のPilotシリーズのアドレス帳を同期させるソフト「Address Book Palm Sync」が付属している。標準のインストールでは、モジュールだけがコピーされ、インストールは行われなため、スタートメニューの「プログラム」「Netscape Communicator」

「Palm Tools」から「Address Book Palm Sync インストール」を選んでインストールする。ただし、この時点でPilotシリーズに付属している「Palm Pilot Desktop」がインストールされている必要がある。なお、現在英語版のみに付属する「カレンダー」には、スケジュール帳を同期させる「Calendar Palm Sync」が含まれている。

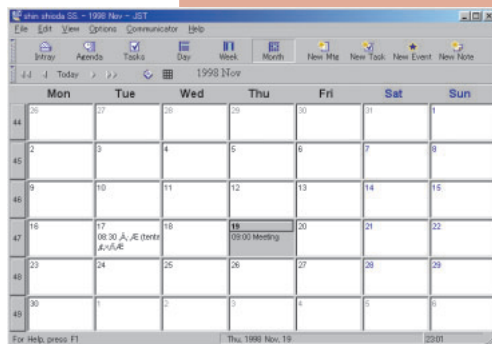


# 裏ワザ 30

## カレンダーを使い!

98年12月11日現在、コミュニケーター日本語版にはProfessional版がなく、スケジュール機能を持つカレンダーは利用できない。しかし、英語のProfessional版からカレンダーだけを取り出して

インストールすることはできる。英語のProfessional版をダウンロードし、カスタムインストールでカレンダーだけ選択すれば（PalmPilotを使っているなら「Calendar Palm Sync」も選択するとよい）、ナビゲーターは日本語版のままカレンダーをえるようになる。ただし、英語版ではフォントが英語のものなので日本語の表示が正しくできない。







## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)